

目次

パソコン Geminiではじめる生成AI 2	
このテキストでできるようになること	1
プロンプトの重要な3つの要素	2
AIに質問させてプロンプトを作る	3
生成させたプロンプトを使う	8
生成させたプロンプトを保存する	11
保存したプロンプトを活用する	13
【参考】文字を貼り付け時に画像になる場合	16
●練習1●	17
役立つ便利フレーズ集（役割指定）	18
役立つ便利フレーズ集（条件指定）	19
●練習2●	21
●練習3●	22
◆データの活用と安心・安全な設定◆	23
メモリー（記憶機能）をオフにする	25
アプリ連携を管理する	26
会話の履歴保存とAI学習を停止する	27
チャットの履歴を削除する	29
【参考】データ保存の設定について	30
履歴を残さずに使う「一時チャット」	31
学習用のPDFファイルを作成する	34
ファイルを追加する	37
表をExcelに貼り付ける	39
【参考】Geminiで使えるファイル形式一覧	42
【参考】アップロードファイルの使い分け	43
【参考】Google スプレッドシートで開く	45
●練習4●	47
●練習5●	48
●練習6●	49

目次

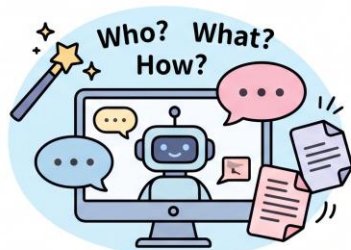
パソコン Geminiではじめる生成AI 2	
◆自分専用AIにカスタマイズ（カスタム指示）◆	50
カスタム指示を登録する	51
【参考】カスタム指示の活用と注意点	55
◆自分専用AIにカスタマイズ（スキル）◆	56
スキルを作成する	57
スキルを使う	60
●練習7●	62
●練習8●	63
●練習9●	64
●練習10●	65
【参考】スキルの引き継ぎと新しいチャットの使い分け	66
◆画像生成のスタイルを指定する◆	67
役立つ便利フレーズ集（写真系）	69
役立つ便利フレーズ集（イラスト/アイコン系）	71
役立つ便利フレーズ集（チラシ系）	73
役立つ便利フレーズ集（図解系）	75
役立つ便利フレーズ集（画質/構図指定）	77
ライブラリで生成した画像を見る	79
ライブラリから画像を削除する	81
◆SynthID・C2PA の電子透かしとは◆	83
AIで電子透かしを検証する	85

このテキストでできるようになること

本テキストを学ぶことで、Geminiを活用した作業効率化や、目的に応じたAIのカスタマイズ、画像生成・検証までの実践的なスキルが身につきます。

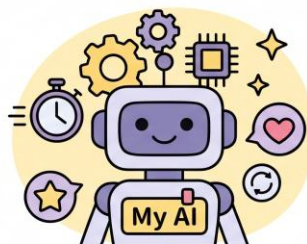
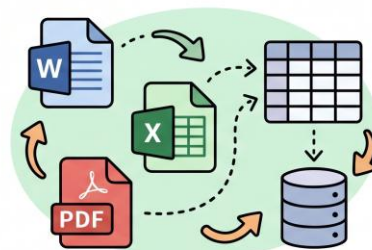
プロンプトの自動作成 と便利なフレーズ集

プロンプト入力もAIにお任せ。プロンプトの基本構造を学び、対話形式で目的通りのプロンプトを作成・保存できるようになります。



各種ファイルとの データ連携

WordやExcel、PDFなどの ファイルをGeminiに添付して、データの抽出・表形式への変換・出力を行えます。



AIのカスタマイズで 生成作業の高速化

カスタム指示やスキルの登録で、プロンプト入力の手間を省けます。設定の調整で、Geminiを自分専用に最適化できます。



画像生成・ライブラリ 管理とAI検証

フレーズを組み合わせたイメージ通りの画像生成や、ライブラリでの画像管理に加え、電子透かしでの**AI判定**の検証方法まで学べます。

AIに質問させてプロンプトを作る

企画書作成のプロンプトを実際に作らせてみましょう。

- ① 新規チャット画面に、以下のプロンプトを入力・送信しましょう。

企画書を作成するためのプロンプトを作りたいです。必要な条件について、私に1つずつ質問してください。

- ② AIからの質問が表示されます。

企画書を作成するためのプロンプト（指示文）を作成しますね。
最高品質のプロンプトを作るために、まずは最初の質問に
お答えください。

質問 1/5
今回の企画の「テーマ・タイトル」や「目的（何を達成したいか）」は
何ですか？

🗨️ 🔄 🗑️ 📄 ...

- ③ 以下のプロンプトを入力・送信しましょう。

初心者向けのAI活用研修サービスの企画です。社内のITスキルを
底上げしたい企業向けです。

- ④ AIからの質問が表示されます。

回答ありがとうございます！初心者向けのAI活用研修サービスですね。
ターゲット層や目的が明確で素晴らしいです。

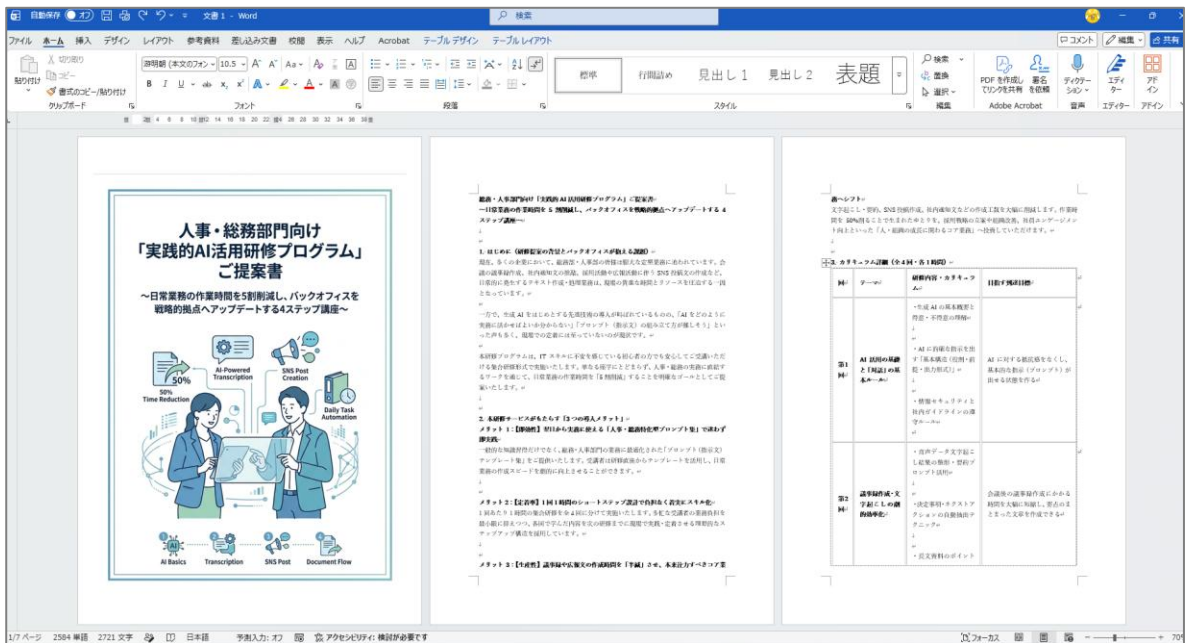
それでは、2つ目の質問です。

質問 2/5
この研修を受ける「受講者（ターゲット）」はどのような方を
想定していますか？
（例：生成AIを使ったことがない一般社員、業務効率化を目指す管理職、
特定の部署（営業や人事など）など）

🗨️ 🔄 🗑️ 📄 ...

生成させたプロンプトを使う

- ⑦ 生成した画像と提案書をコピーして、Wordに貼り付けてみましょう。



- ⑧ Word文書に『AI活用研修提案書』と名前を付けて任意の場所に保存しましょう。

- ⑨ Wordを閉じましょう。

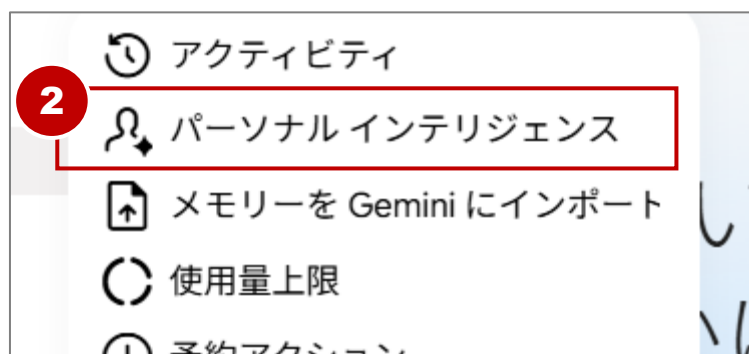
カスタム指示を登録する

カスタム指示を登録してみます。回答は箇条書きで分かりやすく、情報源も一緒に表示するように登録しておくことで、普段の検索や相談がとても便利になります。

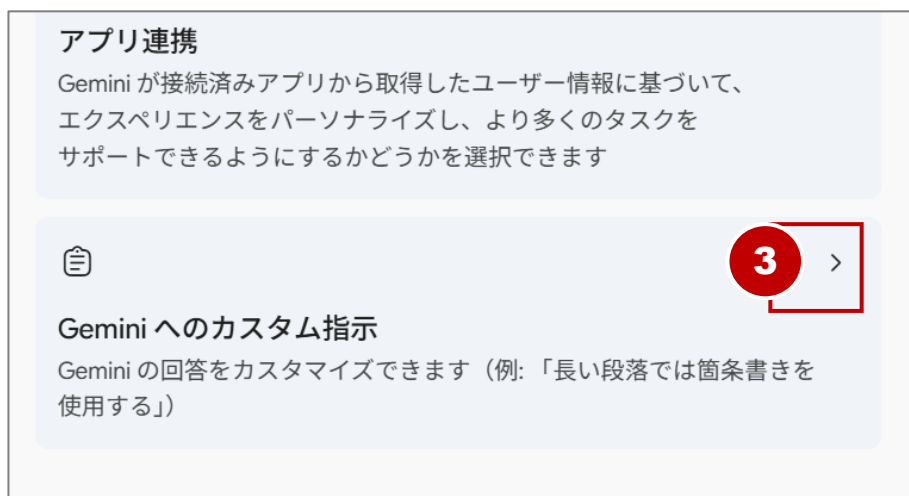
- ① 画面左下の『**設定**』をクリックします。



- ② 表示されたメニューから『**パーソナル インテリジェンス**』をクリックします。



- ③ 『**Geminiへのカスタム指示**』をクリックします。



◆自分専用AIにカスタマイズ（スキル）◆

Geminiの「スキル」とは、チャットやタスクで繰り返し使用できるカスタム指示（プロンプト）のセットのことです。

Geminiに「特定の役割や専門知識」を与えて、自分専用のAIにカスタマイズできる機能です。



例えば、「ブログ記事を書くプロ」としてあらかじめ設定しておけば、毎回細かな指示を出さなくても、プロのブロガーのような文章を一瞬で作ってくれるようになります。

#役割、#指示、#条件など、毎回プロンプトに入力していた前提条件を記憶してくれる秘書のようなイメージです。

スキルは、「定型文入りのブログを書いてくれるブロガー」「我が家の人数と好みに合わせたレシピ考案者」「一定の画風で描いてくれるイラストレーター」など用途に合わせて複数作成できます。

【スキルの利用条件】

利用条件として、18歳以上であること、個人のGoogleアカウントでログインしていること、アクティビティの保存がオンになっている必要があります。